「設計標準化」で効率的に業務改善を進める

～品質・コスト・スピードアップのための考え方～【LIVE配信】

◆日時：2025年12月10日（水）10：30～16：30
◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可
◆聴講料 ： 1名につき55,000円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円（税込）
・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で55,000円（税込））

セミナーお申込みFAX
０３－５８５７－４８１２
※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師：神上コーポレーション株式会社 顧問 構造アナリスト　平池 学　氏

設計するときは標準規格に従って進めますが、最近の設計は構造が複雑になったり、関わる人数が増えたり、開発時間がどんどん短くなったりという厳しい環境に置かれ、規格の根拠を探す・考える時間を取れずに進めていることもあるかもしれません。もしかすると、既存の標準規格が新しい構造に適さないと感じる人もいるかもしれません。今回、本セミナーでは、設計の規格を「標準化」する必要性を再認識し、制定理由や策定の考え方とその方法を、私の過去の経験も交えてお話ししたいと思います。そして、より効率的で高品質な設計開発・改善活動，スムーズな開発活動を促すことができればと思っています。みなさんの設計が標準化を通してさらに高品質なものになるように支援したいと思います。

【プログラム】※内容を省略して掲載しております。詳細はHPでご確認下さい。

1．設計における標準化の必要性

2．標準化の考え方と実現のための手段
- 2-1. まず考え方をフレームワークなどで整理する
- 2-2. 直面している課題を見出す（ロジックツリー）
- 2-3. 課題解決の焦点となる内容を絞り込む（ECRS）
- 2-4. 解決実行のための道順・役割を決める（フロー図／RACI）
- 2-5. 課題をどう変えていきたいのか（As is／To be）
- 2-6. 課題の要因を絞り込む（特性要因図）
- 2-7. 要因を標準化することで対処できるか？（MECE）
- 2-8. 標準化できるまで繰り返し試みる（PDCAサイクル）
- 2-9. 品質・コスト・スピードを踏まえ標準化決定
- 2-10. 標準化したあとも継続管理・更新する（データ管理の5S）
- 2-11. ケーススタディ：「同じ機能の、似た形の部品が多すぎる」
- 2-12. プロトタイプ例：標準化フローダイヤグラム

3．実際の「標準化」例
- 3-1. 実務経験・失敗から作り出す
- 3-2. 例1「板金の上穴／下穴の位置を決める」
- 3-3. 例2「銅管の溶接接手個所の深さを規格化」
- 3-4. 例3「樹脂嵌合爪の掛かり量を統一」
- 3-5. 例4「ナットを使うか，タップを切るか」
- 3-6. 例5「安全最優先で部品構成遵守」
- 3-7. 実例から見る「標準化」の組み立て方～例1，3，5 から～
- 3-8. 標準化した内容の周知・保管・更新

4．標準化で「効率的な活動をする組織」へ
- 4-1. 標準化の仕組みを作る組織づくり
- 4-2. 人員の確保　　4-3. 時間の確保
- 4-4. 情報の集め方　　4-5. アイデアを関連部署にも

5．まとめ

【質疑応答】

【LIVE配信セミナーとは？】
・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。
ZOOM WEBセミナーのはじめかた（http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf）をご覧ください。
・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式（受講券、請求書、会場の地図）になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。
・お申込み後、接続テスト用のURL（https://zoom.us/test）から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。
・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
・セミナー資料は前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

『設計標準化【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住　　所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E－Mail
①		
②		

会員登録（無料）　※案内方法を選択してください。複数選択可。　□Eメール　□ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧下さい。
⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。
⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy

R & D SUPPORT CENTER
株式会社Ｒ＆Ｄ支援センター
〒135-0016　東京都江東区東陽3-23-24　VORT東陽町ビル7階
TEL）03-5857-4811　FAX）03-5857-4812　URL）https://www.rdsc.co.jp/